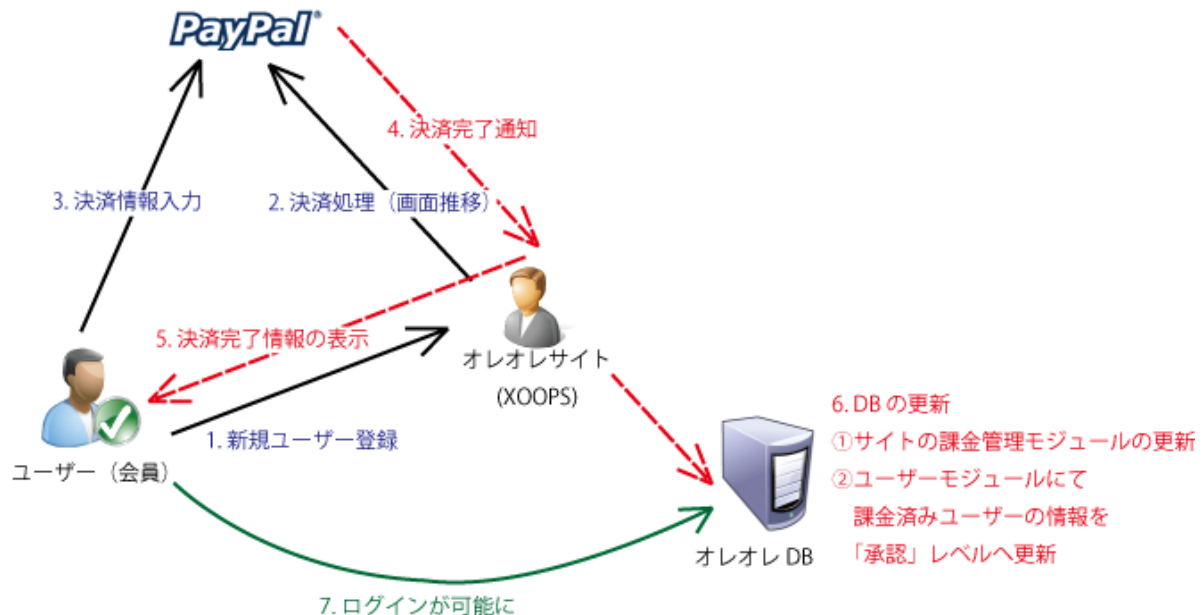


サイト利用者に課金したい

次のようなニーズに応えられます。

- ◇ ユーザー登録の際、課金認証を取り入れたい。
- ◇ ユーザーから毎月一定の金額を徴収したい。



◆ 設置設定の概要

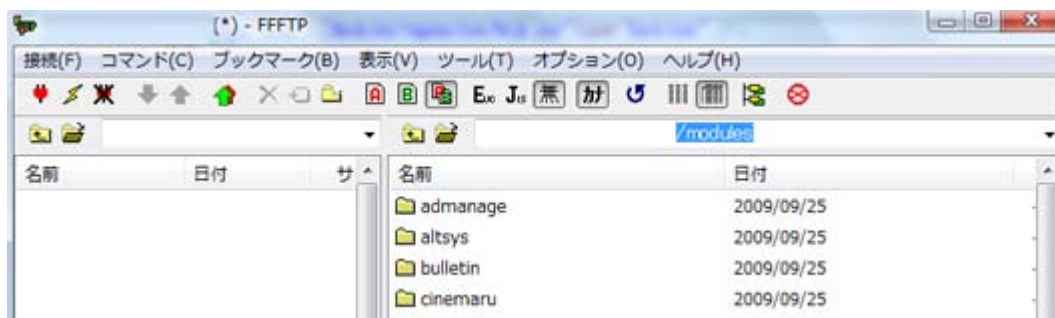
以下の4段階の設定で設置が完了します。

1. サイトの課金管理モジュールのインストール
通常のコモジュールと同じくFTPアップロード+インストールします。
2. Paypal アカウントの設定
※ビジネスアカウントか、プレミアアカウントをご利用ください。
3. 2.に基づく情報をサイトの課金管理モジュールに設定
4. ユーザーモジュールに1行追加

◆ 設置設定の詳細

1. サイトの課金管理モジュールのインストール

1. FTPによるアップロード



2. モジュールのインストール (通常どおり)

 サイトの課金管理	0.01	
---	------	---

3. ゲストのアクセス権限を許可する (ALTSYS などを使って)

ゲスト	<input type="checkbox"/> サイトの課金管理 (0.01) モジュール管理 者権限	<input checked="" type="checkbox"/> サイトの課金管理 (0.01) モジュールアクセス権限
-----	---	--

2. Paypalアカウントの設定

1. アカウント開設後, 「個人設定」→「即時支払い通知の設定」へ
通知 URL に「XOOPS_URL/modules/regpay/include/paypal/ipn.php」を設定, 「IPNを受信する」にチェックを入れて「保存」。

通知URL

XOOPSサイトのURL/modules/regpay/include/paypal/ipn.php

IPNメッセージ

- IPNメッセージを受信する(有効)
 IPNメッセージを受信しない(無効)

保存

キャンセル

2. 「個人設定」→「ウェブ ペイメントの設定」へ

以下の5つの設定をする。

1. 自動復帰の「オン」をチェック
2. 復帰 URL に「XOOPS_URL/modules/regpay/include/paypal/pdt.php」を入力
3. 支払いデータ転送の「オン」をチェック
4. ID トークンの記号をコピー (もしくはメモに控える)
5. ページ最下部の「保存」をクリック

ウェブ ペイメントの設定

[個人設定に戻る](#)

ウェブペイメントの自動復帰

ウェブ ペイメントの自動復帰を設定すると、買い手は支払いを終えるとすぐにお客様のウェブサイトに戻ってきます。自動復帰は、今すぐ購入、購読、ショッピングカートなど PayPal ウェブ ペイメントに適用されます。[詳細を見る](#)

①
自動復帰: オン
 オフ

復帰 URL: 支払いが完了した顧客をリダイレクトするために使用する URL を入力します。この URL は以下のガイドラインを満たしている必要があります。[詳細を見る](#)

②
復帰 URL:

復帰 URL の条件: 自動復帰を設定するには、次の条件を満たす必要があります。

省略

支払いデータ転送(オプション)

支払いデータ転送では、支払いが実行されるとそれらが正しく完了したことを知らせる通知を受け取ることができます。支払いデータ転送の使用は、お客様のシステム構成と復帰 URL によって決まります。支払いデータ転送を利用するには、自動復帰をオンにする必要があります。

③
支払いデータ転送: オン
 オフ

④
IDトークン:

省略

⑤

3. 「個人設定」→「言語のエンコード」へ

※「日本語」の場合のエンコードは「EUC-JP」になってしまうので、XOOPS の言語設定が「ja_UTF8」なら「UTF-8」

言語のエンコード

次のドロップダウンメニューを使用して、ウェブサイトで使用する言語を選択します。ウェブサイトの言語によって、ウェブサイト決済するデータのエンコード方式が決定されます。

ウェブサイトの言語:

Copyright © 1999-2010 PayPal. All rights reserved.

消費者の皆様へ - PayPal Pte.Ltd. は、

シンガポール通貨金融庁 (Monetary Authority of Singapore) の承認を必要としません。

ご利用の際は、[契約条件](#)をよくご確認ください。



その他のエンコードオプション

次のドロップダウンメニューから、ウェブサイトで使用するエンコード方式を選択します。

エンコード方式:

PayPalから送信されたデータと同じエンコード方式を使用しますか (IPN、ダウンロード可能なログ、メールなど)?

はい
 いいえ。次のエンコード方式を使用します。

ウェブサイト決済ボタンに複数の言語を追加する方法については、[統合ガイド](#)を参照してください。

に設定する。

3. 課金管理モジュールに設定

管理者権限でログインし、管理画面から「課金管理モジュール」へ

- ◆ 「一般設定」の「PDT トークン」を入力

上記説明の

「2.Paypal アカウントの設定

↳ 「個人設定」→ 「ウェブ ペイメントの設定」へ

↳ 「4.ウェブ ペイメントの設定」へ」

でコピーした「ID トークン」を貼りつける。

プリファレンス

利用する課金システム	支払いシステム <input type="text" value="PAYPAL"/>
PDTトークン	(Paypalをご利用の場合、ログインして確認してください) <input type="text" value="Paypalで発行されたPDTトークンを入力"/>
テストモードを利用する	Paypalでテストをご利用の場合、sandboxにアカウントを作成してください テストモードは課金画面への推移を確認するためのものです。 実際にはユーザー登録が行われません。 <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ

- ◆ 「料金設定」 → 「追加」 をクリック

課金する情報を入力

※ボタン ID とは Paypal 側でボタンを制作したときに発行されるボタン ID (例えば月額料金を設定するときなどに利用)

追加

通信グループ	登録ユーザ ▾
支払い名目(タイプ)	入会費 ▾
料金	0
単位	JPY ▾
支払先メールアドレス(受取人のPaypalメールアドレス)	<input type="text"/>
ボタンID	<input type="text"/>

送信 キャンセル

4. ユーザーモジュールに1行追加

ユーザーモジュールを編集 (自己責任で^^)

1. XOOPS_ROOT_PATH/modules/user/actions/UserRegister_confirmAction.class.php を開く。
2. function execute 内の 63 行目あたりに、次を追加

```
include XOOPS_ROOT_PATH./modules/regpay/include/paypal/urc_include.php;
```

記述例 :

```
40 > function execute(&$controller, &$xoopsUser) {
41 > {
42 > > $memberHandler =& xoops_gethandler('member');
43 > > $this->mNewUser =& $memberHandler->createUser();
44 > > $this->mRegistForm->update($this->mNewUser);
45 > > $this->mNewUser->set('uorder', $controller->mRoot->mContext->getXoopsConfig('com_order'), true);
46 > > $this->mNewUser->set('umode', $controller->mRoot->mContext->getXoopsConfig('com_mode'), true);
47 > > if ($this->mConfig['activation_type'] == 1) {
48 > > > $this->mNewUser->set('level', 1, true);
49 > > }
50 ↓
51 > > if (!$memberHandler->insertUser($this->mNewUser)) {
52 > > > $this->mRedirectMessage = _MD_USER_LANG_REGISTERNG;
53 > > > return USER_FRAME_VIEW_ERROR;
54 > > }
55 ↓
56 > > if (!$memberHandler->addUserToGroup(XOOPS_GROUP_USERS, $this->mNewUser->get('uid'))) {
57 > > > $this->mRedirectMessage = _MD_USER_LANG_REGISTERNG;
58 > > > return USER_FRAME_VIEW_ERROR;
59 > > }
60 ↓
61 ↓
62 > > $this->_clearRegistForm($controller);
63 ↓
64 > > include XOOPS_ROOT_PATH./modules/regpay/include/paypal/urc_include.php;
65 ↓
66 > > $this->_processMail($controller);
67 > > $this->_eventNotifyMail($controller);
68 ↓
69 > > XCube_DelegateUtils::call('Legacy.Event.RegistUser.Success', new XCube_Ref($this->mNewUser));
70 ↓
71 > > return USER_FRAME_VIEW_SUCCESS;
72 > }
73 ↓
```